

HAND in HAND

はんど・いん・はんど

平成4年6月2日

国立婦人教育会館
婦人教育センター

〔相談をして良かったですか〕

■ニコニコ離婚講座を始めて丸13年。多くの方の相談を受けてきて、相談の重要性を痛感しています。離婚に対する暗いイメージはかなり払拭されたとはいえ、今でも、一生添いとげるのが理想という社会です。だから、離婚こそ解決の道、新しい人生への出発と考えようとしても、失敗であり、罪悪であるような思いが消えない人も多いようです。

■思いあまって相談に行った先で、「わがままなんじゃないの」と非難されたり、「我慢したほうがいいんじゃないのか」と諭されたら、いやでも人生の落伍者という思いが強くなるでしょう。それでなくても、みんなと違うことは恐いことなのに、やっぱり離婚はよくないとなってしまふ。

■でも、たいいていの相談者は、もうぎりぎりの切羽つまったところまで来てから相談に来る。そこで、離婚というドアまで閉めてしまったらどうなるのでしょうか。あらゆる可能性のドアを開けて、どれでも選べるように援助してあげれば、パニックから立ち直り、冷静に自分の立場を見つめられるようになる。夫との関係も見直せるし、自分の心も見つめられる。とにかく、ほっとして元気になり、考える糸口や行動する方法を見つける潜在能力がひきだされる——それが、相談の効用だと思うのです。

■でも、いつも心をひきしめて相談の場に臨んでも、相手が望むような援助ができるとは限りません。だからこそ、ずっとカウンセリングの勉強も続け、相談のあり方を問い続けてもいるのですが、金住弁護士や横浜市の相談員の人たちと開いている勉強会で先日協力していただいたアンケートは、私たちにも大変刺激的な結果でした。今、集計と分析を急いでいます。相談の質を高めていくための起爆剤にできるようなものにまとめたいと思っています。(円より子)

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。新たな旅立ちをした女たちはいま手を取りあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

第134号 200円 禁無断転載

【発行日】1992年6月1日

【発行所】現代家族問題研究所

東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-23-504

〒151 電話03(3402)7354、4385

【発行・編集人】円より子

【スタッフ】雪野美子、小林千佳子

【印刷】(株)日出島

134

hand in hand

『楽しい孤独』への助走

—老後に関するアンケート結果から—

老後。それは確実にあなたにも私にもやってきます。でも、老後といっても解釈はさまざまです。

「一生、現役でいたい。老後というのは私の辞書にない」という人もいれば、「老後を迎えるほど長生きしたくない」とか「老後という言葉を聞くだけで落ちこむ」という人もいます。

「孤独」についても同じです。

「老後イコール孤独とは限らない」「自由になって楽しいと思う」と考える人もいるし、「一人暮らしでなくても誰しも年をとると孤独を感じる。だから、今から準備を」という人もいます。

でも、多くの人は、特に40代あたりでは、神戸市のAさん（47歳）の言葉に共感するのではないだろうか。

「現在の自分の年齢を考えると当然老後のことを考え、準備もしなければならぬ時ですが、現実はまだ子どもも小さく生活で手いっぱい、子どもの教育資金等も考えなければならず、あまり先のことを考えると目の前が真暗になり、生きる気力がなくなってきました。だから現在はあまり先のことを考えず、毎日毎日を元気に、充実し

た一日を過ごそう、それでいいんだ、『先のことを思い悩むな』でいいかと思っています。」

私も、実は何もしていません。からだは靱面に衰えてきているにも関わらず、さあ、これから新しい仕事に挑戦しようというつもりです。守りの姿勢にはなるまい、とも思っています。

でも、70、80になる友人たちを見ていると、あんなふうにはいつまでも元気に働いてお洒落したいなとは思っています。そう思っている人がハンドには多いらしく、50代あたりから上手な助走を始めています。そんな人たちを紹介していきます。

その前座として、今号では、以前のアンケートから、A老後のあなたの役割や必要とされる場合はどこだと思えますか、とB老後の孤独についてどのようにお考えですか、という二つの設問の回答を紹介したいと思います。

■神奈川県・61歳

A／私を必要としてくださる方がいる限り、いつでもどこにいてもご相談相手になり、お役に立ちたいと思っています。B／離婚後5年間の日々は幸せである。温い家族、友人に囲まれて老後の不安な

ど全く考えていない。裁判離婚という修羅場を潜ってきたことで、自分の生きる姿勢さえ崩さなければ神様が放っておかないだろうとのんびり構えられるようになった。

■？・61歳

A／自分のことが何でもできる体力で厭がられないように過ごすだけだと思う。B／気の合う人達と共同生活したい。老後の孤独はたえられない。

■神奈川県・53歳

A／健康に気をつけて子ども達にできるだけ迷惑をかけること。子育ても終了直前。今後社会的にも私的にも必要とされる場面は少ないと思う。リウマチがひどくならないければ、より不自由な方々のお手伝いをしたいと思っている。B／未だ想像がつかない。人生の様々な事も運だと思っている。老後の事もその様な運ならば、ぐっとふんばって受け止めるより仕方がないのだろうと漠然と思っている。これまでもそうして生きてきたように。

■大阪府・40歳

A／自分の住んでいる地域で保育の経験を生かした活動や、福祉社会を実現するような活動をしたい。

B／人生は現役で終わるのが人間だと思えます。当り前の生活からかけ離れたところに老人を住まわせず、その人が生活してきた地域、兄弟、子どもたちと交流の持てる、深い配慮のある、社会基盤の豊かさを願わずにはいられません。弱者が大切にされる国こそ、真に豊かな国です。子ども、老人、障害のある人が豊かに暮らせる財源はある金持ち国日本。私たちの老後と呼ばれる時代にはそうなって欲しい。

■兵庫県・43歳

A／孫の子守等。B／考えだすとお先まっ暗なので死にたくなる。

■東京都・40歳

A／私の母のように皆に重宝されるチャームキングな姿でいたい。B／想像不可。

■茨城県・41歳

A／無回答。B／今もひとり子どもを育てている。話し合える友はいるが、共に苦労や楽しみをわかち合う人がいないことを孤独だと思う。もっと年老いたらもっと孤独ではないかと思うので、できれば再婚したいと思う。

■京都府・42歳

A／命ある限り青春でいたいですが、通勤が大変になってきたら老

これから考えていきたいこと

一円 より子一

離婚体験も無いのに離婚の本を書いて離婚講座を開き、子どももないのに「子どもが書いた離婚の本」を訳し、面接交渉の調査に着手。体験がすべてでないことは百も

承知。正確な情報の多さと分析力と想像力があれば、良い仕事ができる

と信じてはいたものの、私のこれまでの人生と仕事を振り返ると、まず関心のある仕事に先があり、そして人生上で追体験するという形が多いようです。

さて、今回も、まだまだ私個人にとっては老後や一人暮らしというのは先のことなのですが、まわりを見てみると、シングル・アゲインの老後というものをしっかり考えていかなければいけないという気がしています。

私が金住典子さん（弁護士）と出会ったのは31歳の時。そして、第1回の離婚講座を開いたのは32歳でした。ハンド・イン・ハンドの第1

号ができたのは33歳になる直前で

した。それから10数年。講座の参加者も、ハンド・イン・ハンドの購読会員も20代、30代が圧倒的多数を占めていましたが、今は40代が多くなっています。

20代30代が多い時代は、当然、子どもの問題が集中しました。そこで、適切なマニュアルもなかった中で、「離婚はどんな影響を子どもに与えるのか。影響を小さくするにはどんな配慮が必要か」「離婚を子どもはどうとらえているか」「別れて暮らす父との行き来はあったほうがいいのか」等々、独自の調査を行なってきました。

今年に入って、再び20代後半・30代前半の人が増えてきて、事務局あてにいただく手紙は幼い子どもを育てながら働くことの大変さなどを訴える内容が多くなっています。

そこで、小林千佳子さん、津賀由

紀子さんという、保育園児を持って働いているシングル・マザーにハンドの編集スタッフとして参加してもらい、シングル・マザーに役立つ情報も深めていくつもりです。たとえば、アパート探しのコツ、母子寮のルポ、保育園・学童保育の現状等々です。

それと同時に、45歳になった私、円より子としては、「40代からのシングル・アゲイン」の問題をしっかりとフォローしたいと思います。

娘もようやく小学4年生となり、いよいよ私も仕事にもっと時間がさけるようになります。これまで、講演やテレビで地方へ行ってもトンボ帰りでしたが、ハンドの人たちに会って話も聞けそうです。

「私はこんな第2の人生を送るつもりで、今こんなことをしています」と私に話し、ハンドに載せてもいいという50代、60代の方、ぜひ、ご連絡ください。

後かもしれませんね。その時も周囲の人に暖かい心で接すること、それが役割であり、その場所が必要とされる場所であると考えています。B／孤独な老人は気の毒ですね。永い積み重ねが孤独な人をつくっていきます。今は孤独な人へ手を差し伸べるだけの力はありませんが、もし力があったら、孤独な老後を送っている人たちのことをもっと考えてあげたい。

■千葉県・40歳

A／専門的な知識がなく社会に貢献することは無理だが、息子の家族のために精神的に必要とされるような老人になりたいと思う。B／病気になる時は一番、孤独感を味わうと思う。一人で生活した経験がないので、息子が家庭を持ち、私一人になった時、どのような精神状態になるのか予想もできない。が、人間それほど弱くないと思う。これから少しずつ時間を見つけて自分の趣味を見つけ、少しでも人に迷惑をかけずに楽しい老後を過ごしたいと思う。老人になつたらきれいな色の洋服の似合う女でいたいと思う。

■?・40歳

A・B／自分自身の経済と健康が

確保できれば何らかの形で世の中の役に立ちたい。友人をたくさんつくり老人パワーを発揮したい。自分のことばかりに執着しすぎると孤独はますます深まると思う。生きていることに満足し、感謝の心を持つこと。他人の役に立とうとする心が孤独を救ってくれると思う。子どもとはお互いに自立した上で協力しあい、一方的な負担はかけたくない。

■福岡県・40歳

A／老人になってしまった私を必要としてくれる場はないと思う。B／子ども2人とも男子ですので私自身は孤独な老後を迎えることを考えている。友人をつくることも不得手なので、独りぼっちは寂しいことと思うけれど、子どもや回りに迷惑(足手まとい)にならないように、寝たきりになどなることなく早く生命を終わりたい。

■福岡県・40歳

A／子どもが困った時(精神面と経済面で)。B／経済的に豊かになるためにまずお金をためることだと思う。「豊かさに裏うちされてこ

そ、失われた青春の情熱や孤独の中に生きる素漠さを補うことができる。寒厳枯木の孤独も金さえあれば買い戻すことができるし、生き甲斐だって金の鋤で掘り起こすこともできる」と老人ホームの関係者が書いていた本を読んだ。

■山梨県・41歳

A／必要とされる人間になれるよう日頃から努力している。老後の役割や、どういうふうに必要なとされるかはまだわからない。B／今から趣味を通して友達の輪を広げる方向に進んでいけば、老後も今とそれほど変わらないと思う。ただ友人に一人、二人と先立たれるようになってきた時に自分の気持ちをコントロールできるようになっていきたいと思う。

■大阪府・43歳

A／今、具体的にはわからないが、何らかの形で社会的な活動を続けていいたいと思う(ボランティア活動等)。B／今でも子どもが留守だとろくに食事の支度もしないので、やはり共に食事をして日々の営みを喜び、悲しみにつけ共有できる

人は必要だと思う。しかし結婚という制度、制約にはうんざりしているの、解決策はこれから検討の予定。パートナーは異性にはとらわれないが、やはり同性よりはノーマルかと思う程度。我々の世代もコミュニケーション不足の人間関係ばかりで、基本的には自分達の意識の空回りの感もある。何とか一人でも多くの人に気付いてもらい、人と人との間をスムーズにするようなコミュニケーションを計れるようになればと思う。

■?・44歳

A／考えていませんが、趣味を生かして教えられたらいいと思ってはいる。B／寝たきり老人になった時、身近な世話をしてくれる人がいるかどうか、とても不安に感じる。嫁をあてにしたくないし、かといって老人ホームでどこまで面倒みてくれるのかわからないので、一番心配の種だと思う。

■東京都・44歳

A／老後を迎えるほど長生きしたくないと思っている。しかし生きてしまった場合は、子どもたちの幸福を第一に考えて励ましたり助け船をだしたりしたい。B／今までも孤独。今でも孤独。だから老

A 老後のあなたの役割や必要とされる場はどこだと思えますか?

後だけが特に孤独なわけではない。

■東京都・45歳

A／①未来を担う子どもたちに語りついでおくべき、大切なことを伝える。②人生を達観し悩む若者に勇気を与えたい。B／病気で寝たきりになった時、本当につらい孤独を味わうと思う(子どもには寄りかからないつもりでいても、実際その時になってみないとわからない不安はある)。できれば保育園が併設された老人ホーム等、やさしく温かい交流の持てる施設で余生を送りたい。

■東京都・45歳

A／カウンセリングの勉強をし、そのことを基本にして何か役立つことができれば…と考えています。B／人間は年齢に関係なく皆孤独なのだと思う。それは若い頃から自分の中で当然覚悟しているべきものだと思う。けれどなかなかできないことでしょう。そのためには今後もお孤独に慣れる練習をすることが必要ではないかと思う。

■兵庫県・45歳

A／自分の趣味に生きたい。一人で自由に。B／元気でさえあればしたいことがたくさんあるので楽しく生きていけると思う。

B 老後の孤独についてどのようにお考えですか？

■東京都・45歳

A／何も具体的ではありませんが、毎日の生活を精一杯楽しく生きることが今後への道につながっていくように思います。B／このアンケートを手にして自分が老後のことを少しも考えていないということを感じています。とにかく別れて一人で生きたいと思うばかりで夢中で過ごしてしまっている。これからは少しずつ自分自身のためにお金もため、将来のことも真面目に考えていくつもりです。

■千葉県・46歳

A／孫の面倒をみたい。そして地域で積極的に勉強やら会合に出て役立てるようになりたいと思う。B／老後という言葉、孤独という言葉聞いただけでも落ち込みそうな気がするが、希望としてはなるべく積極的に考え、行動するように努力。生活の輪を広げ孤独の時間を少なくして、その孤独の間も積極的にいつか迎える自分の死について、いかにきれいに、回りにあまり迷惑をかけずに心静かに逝けるように、腹をすえて考え

る時間になりたいと思う。つまりは身近な無心というか、何事も一生懸命ひたむきに人生を終わりたい。

■山梨県・49歳

A／役割や必要とされるところが老後どころか今現在もなくいらだっています。生活の不安が(一応)なく、仕事もなく、毎日遊んでいて人から見たら贅沢な悩みですが、偏見の強い地方都市の中でよそ者が自分らしく生きるのも難しい。

■神奈川県・49歳

A／経済的な余裕のあるハンドの人達で出資して、老人ホームのような施設ができればと思う。B／人間は常に優しさが必要と思う。よくばりバアさんは嫌われる。元気なときに人間性を蓄えること。根はしっかりしとね。

■？・49歳

A／独身で子どももないので、自分で自分の身を管理していくことが自分の役割だと思っている。人に迷惑をかけずに。B／人は皆平等に老いるのだと自分にいいきかせて、自分で気持ちを奮いたたせなければいけないと思う。

■山口県・51歳

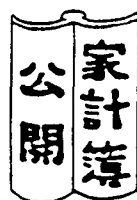
A／退職後は自営業をしたい。B／一人が好き、一人遊びが好きなので老人になるのが楽しみ。

■？・54歳

A／今も私は誰かに必要とされているわけではなく、役割というものはありません。ただ仕事が好きでそれをしていただけですので、ずっとこのままいければいいと思うだけです。B／私にとって一人でいる時間は何物にも代え難いほど素晴らしいのですが、これは今友人もいて本当の意味では孤独ではないからでしょうか。友人も何も皆いなくなってしまうたらどうなるのか、よくわかりません。でも私には一人の時間が寂しいとは考えられません。孤独はむしろ安らぎであって、これは老後も現在も関係ないような気がします。

■東京都・55歳

A／娘たちから必要とされたり、当てにされる親でありたいし、私自身いつまでも娘たちにとって頼りになる存在でありたい。B／一人暮らしを寂しいとは思わないので、孤独感についてはよくわからない。趣味はいっぱいあるし、勉強したいこともあるので忙しい。



第75回

福岡県 Iさん

【家族構成】

私33歳(保険会社員)

父母

【住居】

両親の持ち家

離婚して4カ月。今は住友生命の営業をやっています。

子どもがいらないのと、親のところへコロガリ込んだので、わりと気楽ですが、やはり収入が安定していないことと、保険の営業ということで経費が高むことが頭痛のたねです。

収入は毎月、決まって出ていく額を引いた残りを自分のために使っています。

車はどうしても仕事や、お花のお稽古で必要なので買ったのですが、その月賦とガソリン代が支出の約半分を占めてしまいました。ですからせめてガソリン代だけで

家計簿内訳

【収入】	
給料(手取り)	96,800円
お花の月謝	12,000円
計	108,800円
【支出】	
車の月賦	32,000円
ガソリン代	15,000円
お花のお稽古代(材料費込み)	11,000円
定期積立	20,000円
計	78,000円
残り(今自分探しに使っています)	30,800円

も減らしたいと思っていますのが、足となるものですからなかなかそうもいきません。

お花は17歳の頃からやっていて免状を持っており、何度も先生に勧められたので3年ほど前から教え始めました。現在は生徒さんが5人いて月謝は30000円ほどいただいています。でもやはり自分が勉強せずに人を教えることなんてできないので、自分もお稽古を続けています。今月はお花の展覧会がなかったのお稽古代(材料代込み)1万1000円だけで済んでいます。年間最低3回は出さなければならぬ花展前や、講

習を受けに京都(家元がある)まで行かないといけないときは10万単位でお金があるので、今から頭がイタイです。

でもこのお花をやっていたおかげで年下から年上まで幅広い年代にわたる良い友達も出来、離婚した時にちょうど生け花のコンクールがあったりして気が紛れたし、好きなことだから続けていきたいと思っています。

定期積立は一人になったので、何かあったとき困らないよう保険の入院給付金を50000円から70000円にアップし保険料を年払いにしたので、その支払いのための積み立てを兼ねています(年間18万円の支払い)。

交際費が無いのは付き合いが無いわけではなく、私が貧乏なのを皆さん知っているので会ったりしても皆さんがご馳走してくださるのです。それにお祝いなどは気持ちだけでいいと断られるので。皆さん優しいのですが、嬉しいような悲しいような寂しいような、複雑な気持ちです。

食事でですが、特別に家に入れないのは、今はまだ自分探しをしているときで、本を読んだり

色々な会に出るための必要経費として母が認めてくれているので甘えています。今月は本代が1万円ほどでした。来月からは、パソコンを習に行こうかと思っています。県が女性のために無料で種々の技能講習をしているので利用できるのです。

今は出来るだけ自分に合った仕事、会社に行こうと考え就職活動中です。無事、就職できたら引越して一人暮らしをしようと思っていますが、こちらでも住宅事情が厳しくなってきました。2DKで月8万くらいしています。

まだ時々不安が手招きします。でも自分が幸せになりたいくて選んだ道だし、私が幸せになることが母や友達皆に出来る恩返しだと思ってガンバります。それでも気が滅入るときは大好きな海を眺めに車で出掛け(15分くらい)ボーッと海を眺めてきます。すると不思議と気持ちが落ち着くのです。

人は皆幸せになる権利があるのです。皆さん幸せになりましょう。それに私たち一人一人が明るく生きること、まだまだある離婚者への偏見が少しでも減るのじゃないのかな。

ハンド・イン・ハンドは、みなさんがつくる雑誌です。

みなさんの日常考えていることや、生活の匂いが伝わってくるような、そんなハンド・イン・ハンドでありたいと思います。お便りをどうぞお寄せください。

離婚後の就職活動法教えて

(30歳・東京)

現在、転職をするために就職活動中ですが、就職に際して、離婚女性であるという偏見を時々感じることがあります。隠す必要もないけれども、年金手帳などから姓名の変更はわかりますので、面接の際に一応、申し添えているのですが、他の皆さんはどのように乗り越えられているのでしょうか(子どもはありません)。

また転職が落ち着きましたら、ぜひ世話役のほうもお手伝いさせていただきたいと思っています。

毎号、楽しみにしておりますのでどうぞ頑張ってください。

離婚のための「課」が欲しい

N・S (31歳・宮城)

離婚を決定してから2年ぐらいたつてでしょうか。ふみ切る前もまだやり直せるのでは...と思いつつ、昨年8月21日に子どもを連れて実家の世話になり5カ月になります。12月より調停が始まり2月

10日第2回目があります。

私自身、実家の世話になっていて、そのことをのぞけば暴力的でマザコンだったあのひとと暮らすにすむのは快適なことでした。子どももだいが安定してきました。仕事の方も契約とまではいかずとも、今年から月2本の定期媒体を確保できました(グラフィックデザイナー)。

早く実家から自立して子どもと3人がんばる覚悟です。ただ、たびたび訪ねて私の悪口を言っている彼の両親と、電話でおどしつけてくるような態度の彼とは二度と会いたくないし、なんでこんな人と結婚してしまったのかと後悔、後悔です。

離婚はしても子どもは家によいせ、と彼の母。自分がふるった暴力や暴言がどれほど私を傷つけ、私の母を心配させているか、心ない非常識なふるまいにうんざりの毎日です。早く調停が終わりますようにしたいのですが、住むところの確保ともろもろの手続き等

Q 今年5月で結婚24年になります。10年前より夫から離婚したいと家裁へ調停を出し、不調に

終わり地裁へ訴えました。昨年10月に女性と同居しているのが判明しましたので、次回地裁の期日に、条件次第で離婚します。相手の女性に対する慰謝料請求の手続き、請求金額等について教えてください。相手の女性は夫と同じ職場の独身女性で結婚前からの関係のようです。同居発見時の住民票を取りました。高卒で26年間事務職です。立証に必要な書類や写真はあります。

A 不貞の相手方に対する慰謝料請求は、不法行為に基づく損害賠償請求になりますが、夫との共同不法行為として、夫の賠償義務と不真正連帯債務の関係になります。したがって夫から十分な慰謝料を受け取った場合は既にあなたの損害は賠償されたものとして相手の女性にさらに別枠で請求はできません。夫から十分な慰謝料を受け取っていないとしたら相手の女性にも請求はできるのですが、結婚前からの付き合いということ

弁護士 110番

でしょうか、当然、妻の存在は知っていたということでしょうし、住民票上同じ住所に住んでいることになっているのなら、あなたの供述と合わせると、不貞の証明としては十分ではないかと思えます。夫と2人で外を歩いている写真とか、自動車その女性のマンションの駐車場に止めていたというだけでは不十分です。

私が今まで裁判所に不貞を認定してもらった際の証拠としては、住民票の上でも同居だったケース、2人のわいせつな写真を入手できたケース、夫・相手の女性が「不貞をしてごめんなさい」という趣旨の詫言状を書いたケース等です。

因みに証拠が要るのは相手方が不貞を認めない場合で、認めれば別段、証拠は要りません。手続きは裁判ですので今離婚訴訟を依頼している弁護士に頼むのが一番です。また請求金額も具体的事情によって異なりますので、担当の弁護士とよく相談のうえ決めてください。

弁護士 竹川幸子
06 (393) 1331

に、本当に離婚の大変さを感じずにはいられません。私営住宅の申し込みは離婚しているなら優先的ですが、別居中だと調停の証書が必要だったり、一つ事を始めると二つ三つと手続きがふえるといった感じ。日本のたてわり行政の欠陥がこんなところで浮き彫りになっているなと感じます。

離婚のための課があつて相談、手続き等まとめて応じてくれる……なんて、理想ですね。

今度の調停はあまりよい方向に進んでいませんし、裁判になる可能性大です。ただただがんばるしかないのです。

■正直に話していいものかしら……

(28歳・京都)

離婚して1カ月です。

今のところ、子ども(5歳・4歳女)には「お父さんはお仕事で遠いところへ行っているから」というようにしか話していません。姓が変わったのも「お家が変わったから名字が変わった」というように考えています。

これからきっと「どうしてなの？」と聞かれるだろうと思うのですが、どこまで正直にきちんと話していいものか迷っています。

■父親のことどう告げるべき？

(33歳・愛知)

子どもに父親のことを聞かれるたびにどう答えていいのかわかっています。今までは小さかったので適当に口を濁してはかのかの話をすりかえたりしていたのですが、だんだん大きくなればそれではすまされなと思うと、今から悩みの種です。1歳になってすぐ別れているので当然子どもは父親の顔を知らないので、余計私の対応次第で子ども自身の父親像ができあがってしまうと思うと責任重大なわけですね。先輩方の体験談、アドバイスなどぜひお聞きしたいです。

■離婚の告げ方どうすれば……

(35歳・群馬)

現在5歳の長女に「離婚」をどのように伝えたらよいか悩んでいます。私と娘は、私の実家におりますので、娘は自分の父親に会えなくなったことは理解しているようです。

新学期から幼稚園での名前が変わる(改姓)にあたって「お父さんとお母さんは生き方が違うので別々に暮らすことになった。そのためにお母さんは結婚前の姓に変わるから、あなたも一緒に変わっ

てくれる？」と聞きました。

現在一緒に暮らしている祖父母や近所に済んでいる第一家も皆同じ「姓」ということで彼女は少し納得(?)したようです。

将来は離婚理由を彼女にもはっきり伝え、彼女なりの考えをもつてほしいと思っておりますが、現時点ではこのような説明の仕方での口にかどうか、「お父さん」のことにつけ、ひとり悩んでいます。

私自身は昨年8月に娘を連れて実家に身を寄せ、10月から調停が始まり、今年2月に離婚が成立しました。長引くと覚悟していたので早期解決はとてもうれしいのですが、相手方とその両親は、単に私のわがままで家を出たとしか考えず、私からの「父親の面会権拒否」という要求も「養育費その他金銭請求一切しない」という交換条件にすんなり応じました。

私が夫やその両親に尽くした6年間、そして娘への相手方の「愛情」というものを考えると、悲しみや憤りは尽きませんが、それよりも何よりも「縁」が切れて娘とふたり、これからさやかな人生を送りたいと前向きな姿勢で生き

ています。

★みなさん「離婚の子どもレポート」(円より子著)を読んでみて!!

■親権取るのもお金次第なんて

R・H (32歳・茨城)

只今、調停を3度やり不調に終わり、今調査会の方へ進んでいます。一番心配な事は、面接交渉権のことです。私は子どもの心が一番大事な時、そっとしておいてあげてほしいと思っておりますが、相手方の義母さんがさかんにさいわいでいて無理のようです。今年2月に審判がおりて親権が決まるのですが、今は毎日私の方へ子どもが引取れるように折っています。

調停をずーっとしてきて私が一つ考えさせられたのは、今の日本の法律ではお金のある方が親権も取りやすいような気がします。

調査官の人はとても感じのよい人でしたが、私の家を訪問して家庭環境などをみていかれました。幸い私には12年間働いている会社も持ち家(実家)もありましたから、相手方とはそんなに差はなかったのです。でももし一般の主婦で職も無く、家も無かったら、財産、条件すべてよい方に親権がいくってしまうのかと思います。愛情では

無理なのかと思ひ、調査官の人が帰った後、淋しく思いました。

長期戦覚悟で離婚調停中

— F (30歳・石川)

いわゆる性格の不一致に疲れ果て、只今、弁護士を代理人に立てて夫との間で離婚協議中です。

自尊心の固まりの夫、世間体ばかり気にする夫の両親を相手にしてのことですので、簡単に離婚成立にこぎつけられそうにはありません。弁護士さんからも長期戦を覚悟するように言われていますが、只時がたてば自分の思い通りの結果が転がり込んでくるものでもないはず。性格の不一致を理由に離婚された方々の離婚成立までの道のり(経緯談)などをぜひ教えていただきたく思います。

また今はまだおなかの中にいる子どもですが、出産後は離婚協議中も離婚成立後もできる限り夫と関わりなく育てていきたいと思っています。養育費ももらいたくないと思っています。夫と会わせずに(少なくとも子どもが会いたくない)言い出さない間は)育てていくためのよい方法がありましたら教えてください。相手が面接権行使に対する対処策等)。

お便りください

■福島のお世話係に立候補!

(?歳・福島)

離婚して7年目。H1Hに入会して5年目に入りました。

私は県内のあちこちによく出かけますので、福島県の世話係になりたいと思います。

ご連絡をお待ちしています。

■本音で話し合える友達がほしい

(?歳・大阪)

「ハンド・イン・ハンド」の会報に載せてください。

現在、5年生の長女と私の母と3人で暮らしています。

子どものこと、他、本音で話し合える友人がほしいと思っています。近辺の方、お便り、お電話いただけませんか。

■子連れで遊びにいきましよう!

(32歳・大阪)

4月に入会したばかりの者ですがハンド・イン・ハンドの存在に

は大変勇気づけられますし、読んでいて本当に元気がでています。

今回は、私もいろいろな人との出会いを希望しており、ぜひとも掲載していただきたいのです。よろしく願います。

同居約1年。出産直後よりいろいろなゴタゴタ続きで平成2年8月より別居。去年から派遣で働き始め、調停も行なわれましたが3月不成立となりました。離婚の意志はお互いあるのですが、条件的なこと離婚まではあと少ししかかりそうです。

当時4カ月だった息子も今では2歳。ヤンチャ盛りの遊び盛りです。休日に親子連れでどこかへ遊びに出掛けたり、お母さんともお話をしたい。シングル・アゲインの方でも離婚進行中の方でも(それにコブなしの方でも結構です)。どこか一緒にでかけませう!

まずは手始めに、あやめ池遊園のボンキッキランドへ子連れで行きませんか? 6月までやっておりますので、連絡お待ちしております。32歳の別居ママ。

■事務局便り

★エリザベス・キューブラー・ロス著『死の瞬間』はかなり興味深い本です。どの図書館にもあるはずですから一度読んでみてください。今をよく生きること、よき死を迎えることに関心のある方は特に。

★妙に暑い日があったと思うと急に寒くなったりで、身体の調子がちよつと変です。皆様も充分お気を付け下さい。(佐藤)

★そうそう。ジンサーって暑かったり寒かったりするんですね。でも、そういう寒暖にただ翻弄されて終わりがたくなし。皆様、力強くそれぞれの「マイウェイ」をいきましようね。(津賀)

★ハンドを電車の中で広げて読めるようになりました。こだわりのなくなり、心が軽くなった感じがします。自分の足で歩く実感、少し感じています。(小木)

★このところパワーが漲り過ぎて少々持て余し気味ですが、次のハンドに向けてまた頑張ろう!と思っています。(小林)

★ハンドの神奈川の会もできました。横浜女性フォーラムで第2金曜(6時半~8時)、第4土曜(1時半~4時)集まりましょう。担当は山下さん。でも、相談の場ではないので、担当者余り煩わせないで下さいね。(円)



第139回ニコニコ離婚講座

6月27日(土)午後1時半〜5時。
飯田橋セントラルプラザ6Fで
(JR飯田橋駅下車隣り)。円より
子の「離婚は損か得か」と金住典
子弁護士による「離婚の法律と手
続き」。参加費は二千元。要予約。
☎03(3402)7354

会合のお知らせ

★東京の会合

6月27日(土)午後6時〜8時半。
冷蔵庫も入ったきれいな事務局で
(JR千駄ヶ谷駅下車4分)。ハン
ド135号の発送も手伝ってくだ
さいね。参加費500円。

★新宿御苑ピクニック

梅雨の晴れ間をねらって、子ども
を遊ばせながらおしゃべりしませ
んか。6月20日(土)午前11時、事
務所前に集合して出発。弁当持参。
雨天中止。へご連絡を。

★大阪のニコニコ離婚講座

6月25日(木)午前10時半〜。大
阪府立文化情報センター(住友中
之島ビル5F)で。講師は松尾道
子弁護士。

☎06(393)1331

竹川法律事務所(渡部)

お世話係

バックナンバーのお知らせ

以下の号のハンド紙バックナン
バーがあります。ご希望の方は、欲
しい号数と住所、氏名をハガキで
お知らせください。ただし先着順
です。で、なくなった号数ができ
た場合はご了承ください。申し込
みは3部以上。値段は1部200
円(郵送料込み)。代金支払い方法
は郵便振込みです。▼96号「離婚
後の行き来と養育費」子どもの幸
せのために」2部▼97号「私と老
後」吉富典子」16部▼102号「ハ
ンド100号記念シンポジウム報
告」22部▼103号「老後アンケ
ー」26部▼105号「元氣印の女た
ち」22部▼109号「第14回研修
合宿報告」11部▼110号「ゴール
デンウィーク合宿報告。生活時間
調査」14部▼111号「元氣印の女
たち」4部▼112号「手紙特

集」30部▼114号「夏合宿報告」32
部▼115号「相談の女性学」13部
▼116号「元氣印の女たち」5部▼36
部▼117号「離婚を選んだ女た
ちのお正月」17部▼118号「再婚
についての手紙特集」13部。

お知らせ

★自分を再発見するセミナー

6月27日(土)19時〜28日(日)17
時、1泊で実施。会場は埼玉県嵐
山の婦人教育会館。参加費1万円。
円より子の話、グループカウンセ
リング、心と身体をリフレッシュ
するエクササイズとカラーリスト
の先生2名の授業。希望者は予約
金1000円同封で事務局佐藤ま
で。定員30名。6月10日締切。

電話相談日時の変更

3月より離婚一〇番の曜
日と時間に変更になりました。
左記の通りです。おまちがえ
のないように。

☆離婚一〇番

03-3402-7354
03-3402-4385
第2、第4木曜日が午後2時〜
5時。第1、第3、第5木曜
日が午後6時半〜9時半。